

乳がん

子宮頸^{けい}がん

検診受診率 80%チャレンジ

安心して働ける職場づくりの一步として、
貴社・貴団体もぜひ参加しませんか？

「Working RIBBON (W RIBBON)」は、経営幹部やリーダーが中心となり、企業の女性のがん対策を牽引するプロジェクトです。本プロジェクトでは、経営者の視点も取り入れた対策の推進により、大切な従業員とその家族の健康を守ります。



働く女性をがんから守る
WorkingRIBBON

がん対策推進
企業アクション

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

Q. “80%チャレンジ”とは？

企業・団体における乳がん検診や子宮頸^{けい}がん検診の受診率向上を目指す取り組みです。

参加企業・団体は「80%チャレンジ宣言」を行い、自社の目標達成へ向けて、受診率向上に取り組みます。

なお、参加いただいた企業・団体名は、がん対策推進企業アクションの公式ホームページに掲載されます。



乳がんは、生涯で9人に1人が罹患し、
子宮頸^{けい}がんは、20~30代に増えています。
早期発見・早期治療すれば、90%が治ります。
貴社の女性社員のほとんどが検診対象者です。
「80%チャレンジ」にぜひご参加ください！

国が勧めるがん検診は

名 称

年齢 / 回数

方 法

乳がん

40歳以上
2年に1回

問診及び
乳房X線検査（マンモグラフィ）
※視診・触診は推奨しない

子宮頸^{けい}がん

20歳以上
2年に1回

問診・視診、
子宮頸部の細胞診及び内診
※住民健診では、30~60歳の女性を対象に
「5年毎のHPV検査単独法」も選択可能

社内通知の際のツールや情報は
「がん対策推進アクション」にお問い合わせください▶

厚生労働省委託事業 がん対策推進企業アクション

WorkingRIBBONのサイトはこちら

<https://www.gankenshin50.mhlw.go.jp/workingribbon/index.html>

